



商工あみ

URL: <http://www.ami-shoko.com> e-mail: ami46@peach.ocn.ne.jp

発行所 阿見町商工会
阿見町岡崎3-17-9
TEL 029-887-0552
FAX 029-887-0342

発行責任者 吉田光男

商工会員数 812名
青年部員数 36名
女性部員数 80名

第52回 通常総代会

平成25年度の阿見町商工会第52回通常総代会は、多数のご来賓と総代のみなさまのご出席を頂き盛大に開催されました。議事もスムーズに進行し、全ての議案は滞りなく承認されました。



阿見町商工会
会長 吉田光男氏

このところ円と株についてのニュースで賑わっています。日本経済にとつての適正な円相場について日々討論されていますが、いいにつけ悪いにつけ、私達中小企業や一般消費者がその恩恵にあずかるまでには、まだ若干のタイムラグがあると思われませんが、その波はゆっくりと確実に近づいているかもしれません。その「いいほうの波」を今か今かと待ち構える私達中小企業ですが、残念ながら廃業が開業を上回る状況は今なお全国的に続いております。当会においても、かつて九六〇あった会員数は、八一五まで減少している状況にあり、何かしら手を打たなければさらに会員は減っていく一方です。それでも地域経済の再生には私たちが地元中小企業の活力は不可欠です。商工会には会員の事業規模や成長志向に合わせたきめ細かい施策の重要性が求められており、商工会の存在意義もが問われ、組織そのものが大きく変わらうとしています。当会でも新たな職員を迎え、職務体制も変化しています。少人数ではありますが、それぞれの得意分野を活かし「行きます、聴きます、提案します」を基本に、効果的な対応を進めていきたいと思っております。地域の活性化に対する取組みでは「阿見産グリーンメロン」や茨城大学の「湯苺」を使った地元物産品の開発、今春に開催したさくらまつりの内容充実などが、会員の積極的な検討と協力により実現されてきております。今後、よりよい商工会であるために、役員一同、会員の声に耳を傾けながら一歩一歩前進して参りますので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

期日 平成二十五年五月二十一日(火)
会場 阿見町商工会二階会議室
出席 九十七名(総代総数二二〇名)



議長 野口理事



倉持議長



天田町長

今年の議長は商工会理事の野口雅弘氏(有東昇)に務めて頂きました。非常にスムーズな議事進行が執り行われました。来賓には阿見町町長、町議会議長、茨城県商工会連合会、アクサ生命保険(株)土浦営業所長をお迎えし、各位よりご祝辞を賜りました

平成24年度 事業報告

○経営改善普及事業

経営指導員による巡回指導と窓口相談業務に取組み、特に政府が景気対策の一環として打ち出した小規模企業の資金繰りを支援する緊急保証制度の推進および税務、経理労務等、経営全般に亘り会員の指導・支援を実施しました。

○商工会会員増強

組織率強化、財政基盤の確立のため、会員増強を推進してまいりました。が、事業所の廃業等が増加傾向にあり、会員増強は厳しい状況となり、13名の減少となりました。

○阿見町との連携

定例連絡会議「阿見町商工業に関する懇談会」「まちづくり委員会」を開催。予科練平和記念館でのイベントの開催検討、湯苺スイーツフェア等商

◆優良従業員表彰◆

この表彰は、商工会員が経営する企業に従事する者の勤労意欲を高めるため、他の模範とするに足る優良従業員に対し表彰を行い、地域商工業の昂場と雇用者の認識を深めるために行っているものです。



この表彰は、ここ数年実施を見送っていたのですが、会員からの強い要望があり表彰を復活致しました。通常総代会の場をお借りし多数の総代に見守られながら勤続5年以上、10年以上、15年以上の従業員の方々の表彰が行われました。表彰された(株)伊東商事・(有)飯野木材・(株)佐藤観光自動車の計20名の従業員の皆様、今後のご活躍をご祈念いたしております。

○地域総合振興事業

一大イベント事業「あみ商まつり」は、阿見町主催のさわやかフェア」と同日開催6回目となり大盛会を納めました。更に「まい・あみ・まつり」への参加により、地域活性化を推進しました。また、恒例の従業員福利厚生事業を実施致しました。その他、会員研修事業として、各種講演会を実施し、多数のご参加を頂きました。

○会員福祉共済の推進

広報紙「商工あみ」の発行や会員ホームページの加除更新により情報発信を継続致しました。

平成25年度の通常総代会で可決した主な変更点について

① 商工会職員の茨城県商工会連合会帰属化 (人事権の一元化) 平成25年6月1日施行

商工会職員の県連帰属化により、各商工会職員は今後、県連総務課所属の一般職員として籍をおき、各商工会では出向職員として勤務することになります。

現在、経営支援に係る小規模事業者のニーズは多様化・高度化しています。商工会においてはこれらの相談・指導に的確に対応できる組織体制の構築が急務となっています。

その一方で、国が認定した団体等が小規模事業者を支援できるような法整備を行うなど、国の施策が大きく転換されてきています。一部の市町村では、金融機関等と協定を締結し地域小規模事業者の支援体制を構築するところも現れています。

こうした面でも商工会を取巻く環境は一段と厳しさを増しており、商工会が今後、会員・小規模事業者に対する経営支援体制をより一層強化するためには、組織改革と会員支援を担う職員の人材育成を図ることが必要とされました。

その手段として、平成25年6月1日付けで、茨城県内の商工会補助対象職員を県連合会に転籍し、同日付けでそれぞれ勤務する商工会に出向させる県連帰属化(人事権の一元化)を行う事となりました。

■組織改革に関すること

県連職員と商工会職員が連携を取り、商工会会員支援事業と支援体制強化事業、商工会運営強化事業に関する内容の会合を定期的に行い、各ブロック内の商工会と県連が意思疎通を図り円滑な事業推進を行うため体制を構築し、商工会等の組織活性化を行う。

■人材育成計画の策定

自分たちに必要な力量(能力)が認識できるようにするためにスキルマップを作成し、研修体系の確立を行うとともに、人事評価制度を新たに構築する。また職場内で人材の育成を行うため、県連と商工会の管理職(課長)が中心となり、部下指導を行える組織体制を構築する。

■対象

県内の商工会に勤務する、経営指導員、補助員、記帳専任職員

職員の県連帰属化によって商工会の独自性が失われたり、地域との密着度が低下することが心配されるかと思いますが、左記の通り、これまでと変わらない運営と会員の支援等に努めてまいります。

- ① 商工会長の指揮命令のもと、会員のために仕事を行う。
- ② 商工会の経営指導員など補助対象職員として任用し、県の補助金を受けること。
- ③ 事務局の体制、業務内容については変更がないこと。

② 各種手数料が変わります。

記帳関係・労働保険関係・金融幹旋手数料

商工会では会費のほかに各種手数料が設定されています。長い間、手数料金額は変更しておりませんでしたが、この手数料について近隣商工会と比較したところ、著しく低い金額設定になっていたことが分かりました。

これをふまえ、役員会において手数料の見直しが行われ、今年通常総代会の場において手数料に関する運営規約の一部改正が承認されました。

特に、新たに設置された手数料として金融幹旋手数料がありますが、あくまでも非会員事業所が自治金融や県制度融資等を利用した場合に発生するものです。つまり、手数料が目的ではなく、会員加入して頂くことが目的です。

従来から記帳・労働保険をご利用の各位にはご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

区分	旧		新		
	金額		金額(消費税別途)		
記帳関係	記帳代行	3,150円/月	4,000円/月		
	記帳機械化	消費税要	3,150円/月	消費税	要4,000円/月
		消費税不要	2,100円/月	消費税不要	2,500円/月
	記帳継続指導	2,100円/年		2,500円/年	
	決算指導	申告のみ	会員 2,100円/回 非会員 4,200円/回	会員	2,500円/回
		決算及び申告まで	5,250円/回		7,000円/回
決算及び申告含む代行		42,000円/年		50,000円/年	
労働保険関係	加入人員(4/1現在人員)	年額		年額	
	1~4名	3,150円		5,000円	
	5~9名	5,250円		7,000円	
	10~14名	7,350円		9,000円	
	15~19名	9,450円		11,000円	
	20~24名	11,550円		13,200円	
	25~29名	13,650円		15,600円	
30名以上	労働者1名につき	525円	労働者1名につき	600円	
金融幹旋関係	無料		実行金額の1,000分の5 (※会員は無料)		

平成25年度 事業計画

■今年度基本方針

- ① 商工会組織力の強化
- ② 財政基盤の確立
- ③ 地元中小企業の活性化
- ◎ 経営改善普及事業 ◎ 経営指導員による巡回指導を従来以上にきめ細かく実施、金融相談幹旋を重点に、税務、経理、労務等、経営全般に亘る相談業務を推進し、ニーズに添えていきます。
- ◎ 商工会会員増強 ◎ 組織力強化、財政基盤確立のため、会員増強を図り、減少に歯止めをかけてまいります。
- ◎ 阿見町との連携 ◎ 「阿見町商工業に関する懇談会」「阿見町まちづくり委員会」や各種会議を通じ連携を図ります。
- ◎ 地域総合振興事業 ◎ 予科練の街推進委員会を中心に地元特産品使用の商品開発事業。「クイーン」の取組。「さくらまつり」「あみ商工まつり」の開催。「まいあみまつり」への積極的な参加協力。福利厚生事業の「生活習慣病健診」については、一部助成制度を継続実施を致します。
- ◎ 会員福祉共済の推進 ◎ 会員の福祉増進と自己財源確保のための「全国商工会・会員福祉共済」(傷害共済)を推進します。
- ◎ 広報事業 ◎ 会報「商工あみ」発行、HPによる情報発信。その他随時、情報提供。

平成25年度 収支予算

収入			支出		
県補助金	19,353,101円	34.9%	経営改善普及事業	23,092,762円	41.6%
町補助金	9,223,232円	16.6%	地域総合振興事業費	13,350,000円	24.1%
手数料	3,430,000円	6.2%	管理費	14,145,403円	25.5%
会費	14,656,800円	26.4%	リーディング事業費	4,445,052円	8.0%
その他	8,838,970円	15.9%	その他	468,886円	0.8%
合計	55,502,103円		合計	55,502,103円	

あみさくらまつり

商業部会 & サービス業部会 & 青年部

2013 4/7・14

今年のさくらまつりは、内容を充実させての実施となりました。実施にあたり、早すぎた桜の開花と大嵐には大いに悩まされましたが、いずれも無事に開催することができました。

4/7 (日) 商業 & サービス業部会によるイベント



開催日前の夜中は、今春話題の爆弾低気圧が直撃。近隣のイベントが次々と中止宣言される中、我々はギリギリまで待ちました。翌朝、嵐が通過。開催を告げる花火を打上げました。予定より1時間遅れましたが、「予科練平和記念館・平和の広場」を会場に会員模擬店が軒を並べました。また、新たな取組としてミニトレイン、ソーラン、和太鼓、茨大中南米音楽研究会、阿見グリーンメロンスイーツ販売、お楽しみ抽選会などを実施しました。

4/15 (日) 青年部による2度目の桜イベント



こちらは、1週間の間において同会場で開催された青年部によるさくらまつり（昨年は商工会駐車場を活用しての開催）

広場では、フラダンス、キッズダンス、ソーラン等が会場の空気を盛り揚げ、それを囲むように模擬店が並び、射的、わなげ、各種飲食店、くじ、花、菓子など、子供から大人まで楽しめる空間を作っていました。また、会場となった予科練平和記念館も入場者数が500名を超えるなど相乗効果を実感したイベントでした。

阿見グリーンメロンのスイーツフェア

阿見生まれの甘いメロンを召し上がれ!

開催期間 6月28日(金)〜7月20日(土) JA茨城がすみ・阿見町・商工会

かねてから「予科練の街推進委員会」で、会員の協力を得て進めてきた阿見産グリーンメロンを活用したスイーツフェアが開催されます。（参加店10店舗。販売協力店2店舗）

ケーキ屋、パン屋、レストラン、産直所など、町内12店が参加しています。おいしいメロンのスイーツを用意して皆様のご来店をお待ちしております。



マスコットキャラクター あみろん

期間中お買上の方にオリジナルデザインのクリアファイル差し上げます。（数量限定です）

【参加協力店】

- アンソレイユ
- 亀屋和洋菓子工房
- カフェ・ド・キッチンカルケット
- 宅配割烹北大路
- パティスリーシエルヴエール
- とんかつつかもと
- トレビアン洋菓子店
- パン工房 森の区
- 麦のつぶやき
- 木綿季
- 農産物直売所 愛菜園
- 阿見産直センター

絆・感謝運動

6/9

この運動は「青年部員同士の絆」「青年部と地域との絆」をテーマとした全国商工会青年部統一事業です。

仕事前の朝8時から、部員17名が集合し、お揃いのTシャツを着て商工会館周辺一帯（茨大通り、125号バイパス沿道、第一小周辺）のゴミ拾いを実施しました。



サツと集合、ゴミ袋片手にサツとスタート！サツとゴミの仕分けをし、サツと解散！そして部員達は作業後にサツと出勤！

新青年部長あいさつ

平成25年度の青年部通常総会において、任期満了に伴う役員の変更があり、新部長に青山孝敏氏が就任しました。



《新部長》 青山孝敏氏 (青山電気商会・吉原)

「商工会は地域で活躍する様々な職種の人々が集まって意見を交換できる貴重な場です。特に青年部は同世代の方々が普段どんな考えを持っているのかを知る絶好の交流の場であると思っています。」

阿見町商工会青年部が部員皆さんの事業に役立つように、そして地域の力になれるように、部員一人一人が少しずつでも意見を出し合って新しい青年部を創っていきましよう。

クーポン事業活性化委員会

町の「議会だより」で事業廃止の声が上がった「クーポン事業」。「まいあみクーポン事業」に新しい方向性が求められています。

提案事項「新しい方向性」

- ①名称の変更
- ②利用者への独自サービス
- ③高齢者優先販売
- ④スタンプリー
- ⑤500円券を2枚増
- ⑥うずら野方面の事業者拡充
- ⑦各加盟情報の早期周知
- ⑧使用制限・換金制度の踏襲
- ⑨改善による事業費増えに対する補助額の増額申請
- ⑩換金忘れ発生への対処

これらの提案を基に新たなクーポン事業が展開されていく予定です。

クーポン事業活性化委員会発足

行政からは、今後短期間で新しいクーポン事業の方向性を指し示し、それが有効であると行政を納得させることが出来れば、補正予算でクーポン事業の補助金申請を受けることもやぶさかでないという提案が示されており、商工会ではクーポン券活性化委員会を編成。本会役員・青年部・女性部・消費者・観光協会から幅広い世代の人材を委員として集めました。

4月より3回の委員会を開催し忌憚のない意見を伺い、今後のクーポン事業の展開にむけた検討をおこない、提案案事項をまとめました。

まいあみまつり 2013

テーマ「笑顔が舞い 心おどる熱い夏」



《実行委員紹介》

今年のまいあみまつりには実行委員長をはじめ多数の委員が商工会からも参加しております。

- ★実行委員長 野口テリ子さん (商工会)
 - ★実行副委員長 難波千香子さん (商工会)
 - ★広報協賛金部会 工藤恵子さん (女性部)
 - 宮崎安代さん (女性部)
 - 小室秀敏さん (青年部)
 - 武埴文明さん (青年部)
- ご協力宜しくお願ひします。

低利でおなじみの 自治金融の運転資金限度額が 1,000万円に拡大!!

融資期間も
拡大!

資金の種類	融資期間	融資限度額
設備資金 運転資金	7年以内	1000万円以内

金利 1.45% (H25年6月現在)

◆融資あっせん対象◆

※阿見町に1年以上居住しているか、事業所を構えている方
※融資の申請時に全ての町税を滞納していないこと
(町外居住者は、当該市町村民税を滞納していないこと)

◆保証人要件◆

法人・・・代表者1名(代表者以外は原則不要)
個人・・・原則不要

マル経融資 (経営改善貸付) 日本政策金融公庫

担保/保証人不要

資金の種類	融資期間	融資限度額	金利
設備資金 運転資金	10年以内 7年以内	1500万円以内	1.65% H25年6月現在

◆融資あっせん対象◆

※商工会経営指導員による経営指導を6ヶ月以上受けている方
※1年以上同一地区で事業をしている方

ご相談の際は、まず申告決算書(2期分)と見積書等をご持参下さい。

経営者のための退職金制度 ご存知ですか? 小規模企業共済

小規模企業共済制度とは……

個人事業をやめられたとき、会社等の役員を退職したとき、個人事業の廃業などにより共同経営者を退任したときなどの生活資金等をあらかじめ積み立てておくための共済制度です。

掛金

掛金は毎月1,000円～70,000円の範囲内で自由に選べ、**確定申告時に全額所得控除**となります。

貸付

事業資金等の貸付制度が利用できます。
※(担保・保証人は不要)地震、台風、火災等の災害時にも貸し付けを受けられます

退職金

廃業時、退職時に共済金を受け取れます。
受取り方法は一括・分割・併用のいずれかを選択。
共済金は税法上「退職所得扱い」または「公的年金等の雑所得扱い」となります。

加入資格

常時使用する従業員が20人(商業とサービス業では5人)以下の個人事業主やその経営に携わる共同経営者、会社等の役員、一定規模以下の企業組合、協業組合、農事組合法人の役員の方。

小規模企業共済法に基づき、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営しています。<http://www.smrj.go.jp/skyosai/>

がん補償に入りやすくなりました!

従来のトータル「がん」プラン(がん重点補償)では加入ができなかった高血圧の方や糖尿病の方でも加入できます!

商工会の福祉共済 シンプル「がん」補償



シンプル「がん」補償3つの特長

●初期のがんでも安心

上皮内がん等の初期のがんでも診断共済金として100万円をお支払いします。

●再発・転移しても安心

一旦治癒した後、がんが再発したと診断確定されたときなどにも、診断共済金をお支払いします。

●高血圧等持病があってもご加入頂けます

お引き受けできない病気・症状もあります。詳しくは健康状態に関する告知書をご確認下さい。

新会員紹介

- サービス業部会
 - ヘアグロウ
 - スリーリトルバード
 - 松葉 悟(阿見)
- 建設業部会
 - (株)オーケーサービス
 - 岡部成房(住吉)
- 工業部会
 - ART k i h e e
 - 染谷尚志(住吉)
 - 筑波エンジニアリング(株)
 - 大槻雅晴(上郷)
 - (株)システムエース
 - 天田慎吾(青宿)
- 商業部会
 - 呑み喰い処 吉
 - 岡野房江(吉原)
 - 中華料理しらかば
 - 東山 瞳(岡崎)

事務局が新体制となりました

今年度より、事務局体制が変更となりました。また、長い間商工会の補助員として勤務されていた内田文子氏が定年退職されました(阿見町食品衛生協会や阿見町商業振興会、珠算検定などを担当)。永きに亘り、ありがとうございました。

事務局新体制

- 事務局長 蛭原康裕
- 経営指導員 金子 浩
- ” 安藤幸子
- 記帳専任職員 左山陽子
- 一般職員 宮崎智明

編集後記

先月登山家の三浦雄一郎さんが世界最高齢でのエベレスト登頂に成功しました。アイスフォール(氷の壁)ヒラリスステップと呼ばれる難所がいくつもあるそうです。正直テレビでの画像だけではその凄さがピンとこないのではないかと、登山体験が少しでもある人ならわかると思います。筑波山(877m)に登るだけでも(筑波山に失礼かも)そうとうにきつく次の日には筋肉痛で動けない。80歳でのエベレスト登頂、想像もつかない。ヒラリーさんによる人類史上初のエベレスト登頂から約60年。まさかその頃か歳の間がエベレストを登れるとは誰が想像し得たでしょうか。もしかしたら、この先何年か分らないが100歳で登頂する人が現れるかもしれませんね!



内田文子 (補助員)



入って3か月が経ちました。一日も早く戦力になれるようがんばって行きたいと思っています。



宮崎智明 (一般職員)